

# バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】北川村バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
41	2010.3.31			高知県	北川村	1,485	196.2
構想の要約		北川村は、特産品である「ゆず」をはじめ、域内に豊富に存在する様々なバイオマス資源をより有効に活用することにより、地域振興、森林整備、循環型社会の形成並びに地域住民の環境意識の向上を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		木質バイオマス事業 堆肥化事業 菜の花プロジェクト					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝	○		
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材		その他( )			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃業紙	○				
下水汚泥など					
その他(ダム流木 )	○				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他( )		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他( )	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

**バイオマス利活用目標**  
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス		賦存量		変換・処理方法	仕向量		利用率
		重量	炭素換算		重量	炭素換算	%
		(t/年)	(t/年)		(t/年)	(t/年)	
廃棄物系バイオマス							
家畜 排せつ物	牛ふん	2,370	141.4	堆肥化	2,370	141.4	100.0
	鶏ふん	258	15.4	肥料	258	15.4	100.0
食品残さ	家庭用厨芥	64	2.8	堆肥化	38	1.7	60.7
	事業用厨芥	36	1.6	堆肥化	22	1.0	62.5
	ゆず加工残さ	1,500	66.3	堆肥化	1,350	59.7	90.0
	廃食用油	8	2.6	BDF	7	2.3	88.5
木質廃材	建築廃材	14	6	チップ・ペレット化	13	5.6	93.3
	ダム流木	656	289	チップ・ペレット化	565	289.0	100.0
資源ゴミ(紙類)		49	17.6	チップ・ペレット化	30	10.8	61.4
廃棄物系バイオマス 計		4,955	542.7		4,653	526.9	97.1
未利用バイオマス							
森林 バイオマス	切捨て間伐材	14,006	3,047	チップ・ペレット化	7,003	1,523.5	50.0
	林地残材	10,224	2,224	チップ・ペレット化	4,090	889.6	40.0
	果樹剪定枝	20	4.4	チップ・ペレット化	15	3.3	75.0
農作物 非食用部	野菜類	71	5.8	堆肥化	36	2.9	50.0
	稲わら	422	121	堆肥化	169	48.4	40.0
	モミ殻	100	28.6	堆肥化	40	11.4	39.9
未利用バイオマス 計		24,843	5,430.8		11,353	2,479.1	45.6

# バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)

## 木質バイオマス 利活用概念図

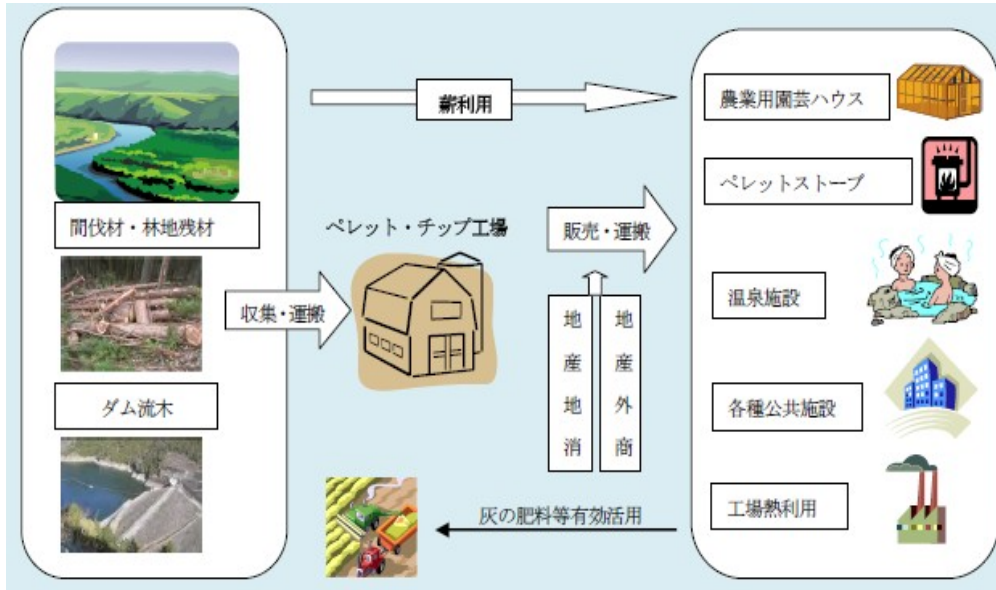
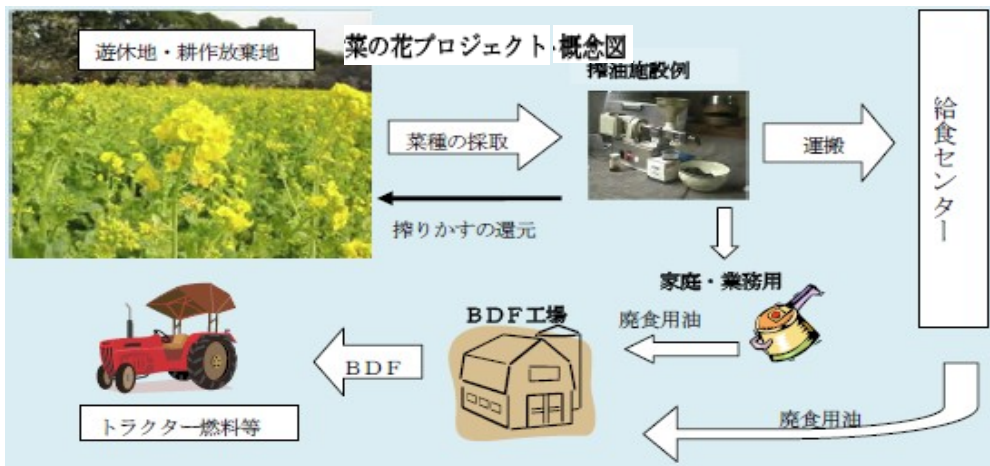
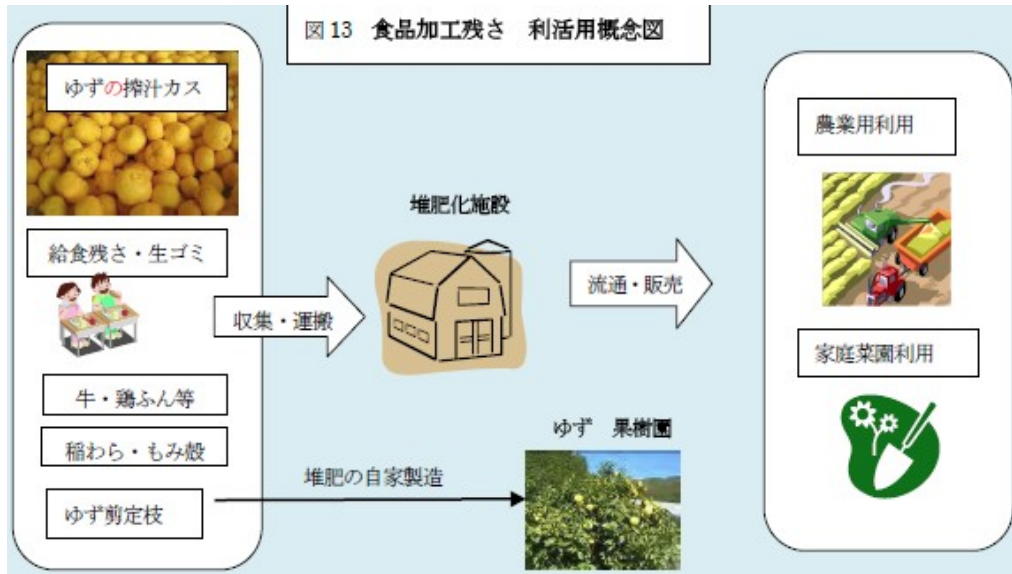


図 13 食品加工残さ 利活用概念図



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)